

会 議 録

会議の名称	第1回 本庄市総合振興計画審議会
開催日時	令和4年3月28日(月) 午前・ 午後 9時30分から 午前・ 午後 11時40分まで
開催場所	本庄早稲田リサーチパーク コミュニケーションセンター N406会議室
出席者	委員：広瀬 伸一委員、清水 静子委員、矢野間 規委員、 内田 英亮委員、岩上 高男委員、鳥羽 孝夫委員、 芦澤 吉一委員、小暮 博光委員、江原 貞治委員、 小田島 寛之委員、山田 英希委員、野津 喬委員、 上原 泰二委員、古閑 政委員、高橋 勉委員、 茂木 達郎委員 事務局：【企画財政部】内田部長 【企画課】橋本課長、日野課長補佐、千田主査
欠席者	委員：高橋 茂雄委員、戸谷 清一委員、明堂 純子委員、 杉原 朋子委員
議題 (次第)	1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 会長・副会長選出 5 諮 問 6 議 題 (協議事項) 第1号 本庄市総合振興計画審議会の運営方法について(案) (資料2・3) (審議事項) 第1号 本庄市総合振興計画後期基本計画策定について(案) (資料4) (報告事項) 第1号 基礎調査報告について (資料5) 第2号 アンケート調査報告について (資料6) 第3号 審議会スケジュールについて (資料7) 7 その他 8 閉 会

様式

<p>配付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庄市総合振興計画審議会委員名簿 ・ 第1回本庄市総合振興計画審議会 席次表 ・ 第1回本庄市総合振興計画審議会 次第 ・ 資料1 諮問書（写） ・ 資料2 本庄市総合振興計画審議会の運営方法について（案） ・ 資料3 本庄市総合振興計画審議会関連条例・規則 ・ 資料4 本庄市総合振興計画後期基本計画策定について（案） ・ 資料5 本庄市総合振興計画後期基本計画策定に向けた基礎調査報告書 ・ 資料6 本庄市総合振興計画後期基本計画策定に向けたアンケート調査報告書 ・ 資料7 本庄市総合振興計画審議会スケジュール ・ 本庄市総合振興計画 冊子
<p>その他 特記事項</p>	
<p>主管課</p>	<p>企画財政部企画課</p>

会 議 録

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>本日はお忙しい中、「第1回 本庄市総合振興計画審議会」にご出席を賜り、ありがとうございます。進行を務めます企画財政部企画課長の橋本と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、入室時の検温等にご協力いただきありがとうございます。また、室内の換気のため一部の扉や窓を開放していますのでご了承ください。体調が優れない場合は、職員までお声かけください。</p> <p>本日は、高橋委員、戸谷委員、明堂委員、小田島委員より欠席の連絡をいただいております。</p> <p>なお、「本庄市総合振興計画審議会規則」第2条の規定により本会議は公開とします。また、同規則第3条の規定により、本会議の開催について市ホームページで公表し、傍聴人の定員については、本日が審議会の初めての会議となり会長が未決定であることから、会場の大きさと新型コロナウイルス感染症対策を図る上で許容可能な定員ということで事務局が判断した定員数を5名としてご案内したところ、1名の申込がありました。本日は非公開事項を有する議題はないため、傍聴の手続きを行い入室していただいています。</p> <p>本庄ケーブルテレビより撮影の申出がありました。また、会議録作成のため本会議を録音させていただきます。さらに会議の様子を写真撮影し、市ホームページ等に掲載させていただく場合がございますのでご了承ください。</p> <p style="text-align: center;">(配布資料の確認)</p> <p>これより会議を開催いたします。次第2「本庄市総合振興計画審議会委員の『委嘱状交付』」ですが、名前をお呼びしましたらお立ちいただき、市長より委嘱状の交付をお受けください。それでは、名簿順にお呼びいたします。</p> <p style="text-align: center;">(市長より委嘱状の交付)</p> <p>なお、本日欠席の委員には、後日事務局より委嘱状を交付いたします。</p>

	<p>続きまして、次第3ですが、会議の開会にあたり吉田市長よりごあいさつ申し上げます。</p>
市長	<p>第1回本庄市総合振興計画審議会にお集まりいただき、ありがとうございます。本庄市総合振興計画は市の最上位計画であり、10年間を見据えた基本構想を前期と後期の5年ごとの基本計画に分け、さらに2年ごとの実施計画に分けた形で成り立っています。今回は、令和5年度から9年度までの本市の施策の道しるべを示す方針である後期基本計画の策定にご尽力いただきたいと思います。</p> <p>現在の基本構想の将来像は「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄 ～世のため、後のため～」となっております。5年前に策定した後の5年間を振り返ると、特に歴史と教育というところに注力できたのではないかと思います。世の中が大きく変わる中、少子高齢化社会をどのような形で持続可能なものとして運営していくか、大きな岐路に立たされています。国際情勢も厳しい状況にある中で、今後の日本社会や経済の見通しは決して楽観できない厳しい時代を我々は生きています。この2年間はコロナ禍の中で先の見通しも立たない状況です。歴史のサイクルと言われますが、日本は明治維新後77年で敗戦の憂き目をみましたが、またさらに77年という節目がまもなくやってきます。そのような大きな時代の転換期に在中にあって、今後のまちづくりを見据えた後期基本計画の策定という作業となりますが、今後5年間の後の10年、20年を見据えて議論していただきたいと思います。</p> <p>令和2年の国勢調査では過去5年間で県北において唯一人口が増えており、社会増と自然減が一貫して続いています。年代的にも全年代が入っており、求心力が伸びてきていると考えられます。テレワークが叫ばれている今、そういう意味では本庄市は最適な場所であると考えられ、将来を見据えて快適な暮らしができるとPRしていけるチャンスがあると感じます。しかし、社会増減における都市間の競争ばかり激しくしても、日本全体として少子化問題に取り組んでいかなければ国としての持続可能性は厳しい状況です。この超高齢化社会を誰もが支え合い、誰もが将来に向かってチャレンジできる時代にしていかなければなりません。市民の今のニーズに加え、10年後、20年後のことも考え、計</p>

	<p>画の策定に尽力していただきたいと思います。10月までの長い期間お忙しい中で大変だとは思いますが、どうかご健勝にて参加され、それぞれの立場からの知見を活かしたご意見をいただけますようお願いいたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>続きまして、次第4「会長・副会長選出」に移ります。会長・副会長の選出は、「本庄市総合振興計画審議会条例」第5条第1項の規定により、審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によってこれを定めると規定されています。なお、会長が選出されるまで、企画財政部長が進行を務めさせていただくことをご了承ください。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>企画財政部長の内田です。会長が決定するまで進行を務めさせていただきます。条例により会長及び副会長は委員の互選により定めると規定されていますが、いかがでしょうか。</p>
鳥羽委員	<p>事務局に一任したいと思います。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>事務局一任との意見がありましたが、事務局から提案するということでよろしいでしょうか。 (異議なし) それでは事務局よりご提案させていただきます。</p>
事務局 (企画課長)	<p>事務局としては、この度の後期基本計画は5年前に策定した総合振興計画前期基本計画の内容を引き継ぐものであるため、前審議会から引き続き広瀬委員に会長を、本庄市自治会連合会長の岩上委員に副会長をお願いしたいと考えています。</p>
事務局 (企画財政部長)	<p>ただいまの事務局案について異議等がなければ拍手によりご承認いただきたいと思います。 (拍手) それでは、会長は広瀬委員に、副会長は岩上委員に決定いたします。会長が決まりましたので、私はこれで進行の任を降ろさせていただきます。</p>
事務局 (企画課長)	<p>広瀬会長、岩上副会長は前方の会長席、副会長席に移動をお願いします。 広瀬会長、岩上副会長よりごあいさつをいただきたいと思います。はじめに広瀬会長よりお願いします。</p>

<p>広瀬会長</p>	<p>皆様の互選により審議会会長を務めさせていただくこととなりました本庄市議会議員の広瀬です。平成29年にも審議会会長を務めさせていただきましたが、今回はまた新たな気持ちで取り組み、さらによりよいものを皆さんと一緒につくっていきたくと考えています。忌憚のないご意見をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>事務局 (企画課長)</p>	<p>続きまして、岩上副会長よりお願いします。</p>
<p>岩上副会長</p>	<p>ただいま副会長に選出されました本庄市自治会連合会会長の岩上です。85ある本庄市自治会の連合会では、幸せに暮らせる地域づくりを目指しており、そのために本会議にも参加しました。皆さんと一緒に本庄市のまちづくりのために頑張っていきたいと考えています。計画を立てるのは苦手ですが、体を動かすのは得意ですので、そちらで頑張っていきたいと思います。どうか、皆さんのご指導ご協力をお願いいたします。</p>
<p>事務局 (企画課長)</p>	<p>続きまして次第5ですが、「本庄市総合振興計画審議会設置条例」第2条の規定に基づき、市長から会長へ諮問書をお渡しいたします。なお、本日配布した諮問書の写しは会長が未定であったため会長名が記載されていません。後日記載したものに改めさせていただきます。</p> <p>それでは、吉田市長、よろしくお願いします。</p> <p>(市長から会長へ諮問書の交付)</p> <p>ここで、市長は次の公務がございますので退席させていただきます。</p> <p>(市長 退席)</p> <p>本日は1回目の審議会ですので、委員の皆様から一言ずつ自己紹介をいただきたいと思います。名簿順に清水委員からお願いします。</p> <p>(委員 自己紹介)</p> <p>続きまして、事務局からも自己紹介をいたします。</p> <p>(事務局 自己紹介)</p> <p>また、本計画の策定にご協力をいただいている株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の方にも同席をいただいております。</p>

	<p>それでは、次第6「議事」に移ります。議事の進行は、「本庄市総合振興計画審議会設置条例」第6条第1項の規定により会長が議長となつて行うこととなつていますので、これからの議事の進行は会長にお願いしたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p>
広瀬会長	<p>それでは、協議事項「第1号 本庄市総合振興計画審議会の運営方法について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (企画課課長 補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ・本庄市総合振興計画審議会の運営方法について（案） （資料に基づき説明）
広瀬会長	<p>事務局からの説明についてご意見はございせんか。 （異議なし）</p> <p>本案件については以上の通りの決定とします。 続きまして、審議事項「第1号 本庄市総合振興計画後期基本計画策定について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (企画課課長 補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ・本庄市総合振興計画後期基本計画策定について（案） （資料に基づき説明）
広瀬会長	<p>ご意見はございせんか。</p>
鳥羽委員	<p>非常によくできていると思ひました。現代社会は多様化し、自治会の問題も多岐に渡り、自治会長の方々も多くの課題に取り組んでいます。そういった中で、本庄市に住んでよかつたとか、本庄市に住みたいということをよく言われます。総合振興計画では、本庄市が児玉郡市の中核となるまちづくりを目指して欲しいと思ひます。</p> <p>個々の課題の実現に向けて日々活動していますが、思ひはあつても財政的な裏付けがないと実現が難しいテーマもあります。そういった課題に向けては「協働」がキーワードの1つとして挙げられます。本庄市でも「協働」に関する条例が制定されていますので、先を見据えた中で皆さんが助け合い、各団体を含めてより力を合わせていくことが必要であると思ひます。その核となるのが人材であり、総合振興計画でも人材の育成ということが盛り込まれています。</p> <p>また、自治会活動をやっていて感じるものが3つあります。</p>

	<p>一つ目は、いつ起こるかわからない自然災害で、3.11の復興もまだできていないのが現状だと思います。本庄市全体としては防災訓練を行っていますが、自分たちの身を守るためには個々の地域でも実施する必要があると考えます。また、弱者への対応として、避難行動要支援者制度が制定されて10年近く経ちますが、実態は伴っていないところがあります。</p> <p>二つ目は、地域の活性化として土地の利用に関することがあり、国道17号バイパスや旭地区等の特定地域にはミニ工業団地が推進されていますが、総合振興計画にも反映していただきたいと思います。</p> <p>三つ目は、本庄市が住みたい街かどうかという時に、埼玉県内のワースト記録として、火災報知機の設置状況や交通事故発生件数、ごみ排出量の多さ等があり、これらに対する施策があっても良いのではないかと思います。</p> <p>以上の三点は総合振興計画に反映するべきものであるかどうかは分かりませんが、検討していただきたいと思います。</p>
事務局 (企画課長)	<p>さまざまな市の課題についての貴重なご意見ということで承り、今後の計画策定に活かしていきたいと考えています。</p>
広瀬会長	<p>弱者への対応等、具体的にどこの地域にどんなものを持つかということは、地域の活性化という意味では当然総合振興計画に入ってくる内容でしょうから、よく検討していただきたいと思います。他にございますか。</p>
内田委員	<p>一点目は、8ページに政策連携プランが記載されており、それぞれの分野から政策連携プランに適しているものを抜き出していると思われませんが、前期基本計画では、実際にはどのような連携が図られていたのでしょうか。</p> <p>二点目は、政策連携プランは横串に刺すという趣旨だと思いますが、各政策連携プランに横串を刺すような会議体や組織はあるのでしょうか。</p>
事務局 (企画課長)	<p>政策連携プランにおいて、どのような連携が図られているかということについては、2回目以降の会議で後期基本計画の案をお示しする際に、前期基本計画の評価と共に説明させていただきたいと思います。</p>

	<p>また、政策連携プラン同士に横串を刺す組織、あるいはそういった取組をしているかにつきましては、日常業務の中で関係各課がそれぞれの事業に取り組んでいるところです。</p>
広瀬会長	<p>他にはございませんか。それでは異議なしということで、本案件については決定とします。</p> <p>続きまして、報告事項「第1号 基礎調査報告について」「第2号 アンケート調査報告について」「第3号 審議会スケジュールについて」一括で事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (企画課主査)	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査報告について (資料に基づき説明)
広瀬会長	<p>ここで休憩を取りたいと思います。再開は10時55分からとします。</p> <p>(休憩)</p> <p>それでは再開します。</p>
事務局 (企画課主査)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査報告について ・審議会スケジュールについて (資料に基づき説明)
広瀬会長	<p>事務局からの説明がありましたが、ご意見はございませんか。</p>
内田委員	<p>資料5の6ページのグラフの説明に、平成30年以降の社会動態のデータは外国人の数値を含めるとありますが、含めない場合の数値は出せますか。あるいは、それ以前の数値に外国人の数値を含めたものを出せますか。社会動態がプラスであることと、外国人の数との関係が分かるのでしょうか。</p> <p>また、資料5の7ページの図の矢印は、どちらの色が流出か流入かを明記していただきたいと思います。加えて、資料6の棒グラフの柄が見にくいため、高校生アンケート以降のグラフのように大きく見やすくなる工夫をしていただきたいと思います。</p>
事務局 (企画課長)	<p>人口動態について、外国人の数値を含まないものについては、次回用意させていただきます。</p>
広瀬会長	<p>矢印の色についてはどうですか。</p>
事務局 (企画課長)	<p>グラフについては、次回以降分かるように工夫したいと思います。</p>

内田委員	赤と青はどちらが流出流入ですか。
事務局 (企画課長)	赤が流入で、青が流出を表しています。
高橋委員	<p>私の友人の例ですが、テレワークができるようになり、1週間か2週間おきに東京と本庄市を行き来してダブルワークをしています。今回のアンケート調査の中では、そこまでの内容は含まれていないと思います。今すぐということではありませんが、今後本庄市に来られる人の中にダブルワークをする人がいるかもしれません。私たちが知らなかった生活スタイルが出てきたということ、基本計画の中で捉えて欲しいと思います。</p> <p>また、本庄市では豊かな生活を送っていらっしゃる方が多いのではないかと思います。ごみがどんどん増えています。私もごみ当番をしていますが、生ごみを減らし処分費を抑えようではありませんか。処分するということが何ら生産性が無く、多くの費用がかかり、増加する費用のために予算も嵩んでいき、自然のサイクルの中ではもったいないと感じています。そのことを、できれば基本計画の中に加筆していただきたいと思います。</p>
事務局 (企画課長)	<p>一点目のダブルワークやテレワークについては、今回のアンケート等にはありませんでしたが、今後はそういったことも念頭に置き、人口を増やすということを考えていかなければなりません。担当部署には伝えたいと思います。</p> <p>二点目のごみ問題については、生ごみの削減や資源の再利用を進めていくということ、前期基本計画やそれ以前から取り組んでいます。引き続き取り組んでいくことは考えていますが、後期基本計画の策定する上で、担当部署に伝えたいと思います。</p>
野津委員	<p>三点質問させていただきます。一点目は、資料5の17ページで農家数が減っているにもかかわらず経営耕地面積が増えているとありますがなぜでしょうか。</p> <p>二点目ですが、基本計画の検討においては横断的な視点がとても重要だと思います。例えば基礎調査5ページの外国人人口のデータは項目1の人口動態だけでなく、外国籍の児童の教育として項目3の教育にもつながってきます。また、30ページに公共交通の利用者数が減っているとありますが、これも誰を利用者として想定するかによって対策が変わってくるのではないでしょう</p>

	<p>か。具体的には、高校生を想定するのか高齢者を想定するのかで対策が違ってきます。このような横断的視点を持って、今後の検討を深めていただきたいと思います。</p> <p>三点目、災害対策については重要な観点だと思っています。台風等が増えている背景として、地球温暖化があります。その対策として、資料に記載のあるごみ問題も重要ですが、温暖化対策として重要なエネルギーのデータが資料に記載されていません。市民がどのようにエネルギーを使っているのかはこれからの重要な問題であるため、次回以降にエネルギーに関するデータ等も出していただくと対策を検討しやすいと思います。</p>
小暮委員	農地については農協からお答えします。
広瀬会長	それでは、他の部分の回答を整理したうえで、お願いします。
事務局 (企画課長)	横断的な視点、横の連携に関する部分についてはご意見として承ります。また、エネルギーをどう使っているかというデータについては、出せるかどうか検討します。
小暮委員	資料5の17ページにある農家数が減っているにもかかわらず経営耕地面積が増えている部分は、平成28年ごろから行政と組んで遊休農地の解消を行い大規模農家が育ってきたことによります。特定の農家に農地を集約しようということで5年間取り組んできました。そのため、1軒当たりの農家所得は相当増えています。今後も続けていき、農地面積はなるべく維持したいと考えています。
野津委員	他の地域では農家数も減り経営耕地面積も減っているところも多い中で、本庄市は素晴らしいと思いました。
広瀬会長	<p>他にはございませんか。それでは皆さんからいただいた意見を踏まえ、異議なしということでよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>本案件については決定とします。</p> <p>これで本日の議事は終了となります。それでは、進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力と熱心なご審議に感謝申し上げます。</p>
事務局 (企画課長)	慎重なご審議、ありがとうございました。また、議長を務めていただいた広瀬会長に御礼申し上げます。

	ここで、途中よりご出席いただいております、こだま青年会議所の小田島委員より自己紹介をお願いしたいと思います。
小田島委員	(自己紹介)
事務局 (企画課長)	続きまして、次第7「その他」ですが、今後のスケジュール等について事務局より連絡させていただきます。
事務局 (企画課課長 補佐)	事務局より三点ご連絡申し上げます。 一点目、本日の会議の会議録は後日お送りしますので、内容をご確認いただき、記載内容に修正等がある場合には事務局までご連絡をお願いします。 二点目、次回審議会の開催予定についてです。6月1日(水曜日)午後1時30分から市役所大会議室での開催を予定しております。内容は、政策大綱の6分野のうちの行財政経営分野と教育文化分野及び政策連携プランの柱建て等の予定です。 三点目、本日の報酬6,200円についてですが、税額分を控除した額である5,660円をご指定の口座に4月中に振り込みさせていただきます。
事務局 (企画課長)	続きまして、次第8「閉会」にあたり広瀬会長よりごあいさつをいただきたいと思います。広瀬会長、よろしくお願いいたします。
広瀬会長	長時間に渡りご審議いただき、ありがとうございました。皆さまのご協力によりスムーズに進行することができました。次回の会議は6月1日を予定しております。ありがとうございました。
事務局 (企画課長)	以上をもちまして、第1回本庄市総合振興計画審議会を閉会いたします。本日は、ありがとうございました。

会長署名 広瀬 伸一